

南 浦



ホームページはこちらのアドレスです

<http://www.mitaka-schools.jp/minamiura-es/>

学校の自然「カルガモ&夏野菜」



真夏のように朝から暑いプールにカルガモがいました。畑には子どもたちが育てている夏野菜が実っていました。

7月の生活目標

後片付けをしっかりとしよう
夏を健康に過ごそう

今、学校で

校長 門野 吉保

学校公開にはたくさんの保護者の方にご参観をいただきありがとうございました。今年度は昼休みの活動や午後の授業も公開しました。保護者の参観につきましては、校舎の構造上、一定程度の大枠を設けさせていただきました。皆様のご協力をいただき、混乱や混雑することなく実施することができました。

また、同時間帯に、すまいるルームにおいてPTAやおやじの会、スポーツクラブの紹介も開催しました。今月は保護者会やその後の懇親会なども計画されており、学校の教育活動や様々な団体、イベントなどを通じて、子どものみならず保護者間のつながりも広げたり強めたりできたら嬉しく思います。

あいさつ運動がありました。今年度は6年生だけでなく希望する児童は誰でもあいさつ当番をできるようにしたところ、たくさん子どもたちが参加してくれました。中学生や6年生に交わりながら、自分たちでできることを一生懸命にする姿に感動しました。

プール稲?毎年、5年生は社会科の学習の一環として、各自のバケツで稲を育てるバケツ稲に取り組んでいます。加えて、今年は、園芸委員会の子どもたちが、職員室前のスペースに子ども用プールを用意して、プール稲?に挑戦しています。バケツに比べて水量があるので水温が安定し、より多くの収穫を期待しています。なお、このプールにはメダカとドジョウが住んでいます。気持ちよく泳ぐメダカたち、泥に隠れたドジョウを懸命に探している子どもたち、どちらもとても微笑ましい光景です。保護者会の折にでもぜひ、覗いてみてください。楽しいですよ。

たてわり。6月22日、1～6年生の異年齢で構成される15分間のたてわり集会がありました。7月7日は90分間あります。みんなで楽しみ、友達をいっぱい増やしましょう。



7月の学校行事

- 3日(月) セーフティ教室 保護者会(低)14:30～
- 4日(火) セーフティ教室 保護者会(中)14:30～
- 5日(水) 4時間授業 2年読み聞かせ
- 6日(木) セーフティ教室 保護者会(高)14:30～
- 7日(金) 通常時程 全学年6時間授業
縦割活動5, 6時間目
- 10日(月) 避難訓練中休み
1～3年鼓笛隊コンサート(昼休み)

- 11日(火) 4～6年鼓笛隊コンサート(昼休み)
保護者鼓笛隊コンサート(放課後)
- 12日(水) 4時間授業 1年読み聞かせ
- 13日(木) 交流班ショート集会
- 14日(金) 委員会活動
- 18日(火) 4時間授業
- 19日(水) 1～5年4時間授業 6年特別授業
給食終
- 20日(木) 終業式 4時間授業 大掃除2時間目
- 21日(金) 夏季休業日始 個人面談始(~28日)
夏季水泳始(~28日)

今月の話題

ふれあい月間について

生活指導主任 高橋 秀政

東京都では6月、11月、2月を『ふれあい月間』として、いじめや不登校、暴力などの問題行動を未然に防止し、子どもたちの健全育成を目指した取組を行っています。これを受けて本校でも、児童へのアンケートを実施し、必要な児童への面談など、組織的な指導や支援を行っています。

子どもたちは、一人ひとり違います。そのような子どもたちが集まる学校では、ちょっとしたもめごととは、どのクラスでも起こりうることです。また、いじめの定義は、かつては「自分より弱い者に対して一方的」や「継続的な攻撃」、「深刻な苦痛」など、第三者の主観的な判断を必要とするものでしたが、今は「当該児童生徒が心身の苦痛を感じているもの」と、児童生徒に寄り添う表現になっています。そうすると、当該児童が「苦痛」と感じればいじめとすることができます。つまり、いじめはいつでも、どこでも起こりえます。

本校教職員が共有していることは、「いじめを0にすること」ではなく「いじめを見逃すことを0にすること」です。つまり、当該児童に寄り添い、互いの状況を客観的に判断してよりよい未来に導けるよう、組織的に指導・支援していくことです。それはおそらく他者理解や対話を促す指導や支援になると思います。

ご家庭におかれましても、ふれあい月間に合わせて改めてお子さんと向き合ってくださいと思います。そして子どものちょっとしたつぶやきや様子の変化がありましたら、教師と共有していただきながら、共に成長を見守っていただければと思います。よろしくお願いいたします。

コミュニティ・スクールを基盤とした 小・中一貫教育の充実

5年生の選択交流学習を終えて

小・中一貫教育コーディネーター 岡田 将幸

6月1日（木）に第六小学校で5年生の選択交流学習が行われました。四小、六小、南浦小の5年生が一同に集い、学びながら交流を深める取組です。4年生のときの交流に続き、約半年振りの集まりとなりました。4年生では学園の仲間と交流することがねらいでしたが、5年生では「興味・関心のある学習を通して交流する」ことをねらいとしています。小学校だけでなく第一中学校の先生も講師となり、子どもたちは15の講座に分かれて活動しました。

それぞれの講座では、どのグループにも3校全ての小学校の児童が入り、課題の達成のために話し合ったり、教え合ったりし、学習を通して普段なかなか関わることのできない各校の子どもたちと交流を深めていました。



職員の窓

きこえとことばの教室より

きこえとことばの教室 伊勢 紗希子

きこえとことばの教室は、お子さんと担当者との1対1での学習が基本ですが、必要に応じて少人数でのグループ活動も取り入れています。

同じ時間帯に通っているお子さん同士で、やりとりの力を伸ばしていくグループや、同じ課題や悩みをもつ同士で話し合いをしながら、課題への向き合い方を学んでいくグループなどがあります。

吃音のお子さん対象の「ことばのグループ」では、学期に1回、吃音について語り合ったり、吃音を気にせず楽しくやりとりしたりする機会をつくっています。一昨年度、昨年度はコロナ渦のためオンラインでの開催でしたが、今年度は久しぶりの対面開催です。対面ならではの楽しい活動の中で、仲間がいる安心感や伸び伸びと自分の気持ちを表現する喜びを味わってほしいと思っています。

各学年の会計報告は年度末に一括して報告します。

これまで学期ごとにお渡ししていた会計報告ですが、今年度より給食費や教材費が公会計化されたことに伴い、学期ごとではなく年間を通した会計報告に変更しますのでご確認ください。